

# 坂内淳は提案します

## ●ミニバス路線の充実



私は2年前、コロナ禍による調布市ミニバス西路線の一部路線変更・減便計画を、地域のみなさんにご案内し、アンケートで意見を伺いました。寄せていただいた多くの路線変更、減便反対の声を市に届けました。市にも多くの意見が寄せられた結果、市は現行路線・便数維持を決定しました。

引き続き、**運転間隔の短縮、交通不便地域の解消**に取り組みます。

## ●京王多摩川駅整備



京王はアンジェ跡地の開発計画の中で多摩川駅の改善計画を示しましたが、エレベーターの大型化を明らかにしただけです。

私は昨年12月に山添拓参議院議員らと京王本社交渉を行いました。利用しやすく安全な駅にするために、**エスカレーターの設置、和式トイレの改善、ホームの湾曲部分の改良、ホームドア設置の実現**をめざします。

## ●学校給食費の無償化 ●国保税値上げストップ ●小中学校の大規模改修の早期化

いのち・暮らし最優先の市政へ 日本共産党の4人に託してください

- ・感染症対策の拠点・保健所復活を
- ・外環道陥没地域の地盤改良工事を住民合意なしに強行させない
- ・加齢性難聴者へ補聴器購入費補助
- ・調布市に児童相談所設置を
- ・公立保育園8園の民営化反対
- ・正規代替の非正規公務職員の正規化
- ・調布飛行場の自家用機早期移転
- ・学童クラブ待機児の解消

【活動地域】調布ヶ丘全域、小島町1丁目、布田1・2丁目、下石原全域、上石原全域、飛田給全域、多摩川全域、染地1丁目

【略歴】さかうち・じゅん▼調布第一小、調布中、府中東高卒。信州大学理学部中退。▼書店勤務、日本共産党勤務を経て、2019年に調布市議会議員(1期)。▼1961年生まれ。布田在住。▼趣味はギター、冬山登山、トレイルランニング。

調布  
民報

2023年1月号外  
発行/国領町5丁目5-1 調布民報社  
日本共産党調布狛江府中地区委員会の  
見解を紹介します ☎042-336-9531

市議会議員

# 坂内 淳



# いのち・暮らし 最優先の市政を

みなさんに市議会に送り出していた4年がたちました。

私は自治体で半数を占める非正規公務員の問題や、コロナ禍の施設休業で契約を切られたフリーランスやパート・アルバイト、住民登録が無いため支援の盲点となっていた学生への支援の拡充を求めてきました。個人事業主や高齢者が加入する国民健康保険の負担が社会保険の約1.5倍なのに、3年ごとに値上げすることに反対し、均等割の軽減など改善の提案をしてきました。台風災害では、早期避難の必要性や、内水ハザードマップを多摩川沿いでも作成することを提案しました。

物価高や災害の激甚化の下、いのち・暮らし最優先の市政へ——引き続きがんばります。

○**学校給食費を無償に**  
○**国保税値上げストップ**  
○**大軍拡・大増税ノー**

## 日本共産党

# 坂内淳の1期4年

外環陥没 台風被害

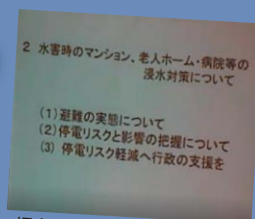
地質学の専門生かし、議会で追及・提案

## 外環道陥没事故は「人災」徹底調査で追及

外環道の陥没事故をめぐって、調布市が住民の立場でなく事業者の側にたっていることが大問題になっています。坂内淳は議会で、事業者が“掘削前の調査で表層の地質を誤って判断している”と暴露するなど、不正を許さない立場で厳しく市政を追及しています。

## 台風被害・水害から市民を守る

坂内淳は市議会で、水害が起こる流れや必要な対策、4500戸を超える浸水地域の老人ホーム・病院・マンションなどの停電対策をスライドで示しながら提案(右写真)しました。洪水ハザードマップの充実や、建築物を作る際の浸水予防対策の制度が実現しています。



坂内議員の議会質問スライド  
(2020年3月9日 本会議)

(市報画像)  
水害対策実現

## 調布飛行場 市民の安全最優先で

調布史上初の  
「予算組み替え」動議も

4人の党市議員

## 市民と力をあわせ実現

- 18歳までの子どもの医療費を無料に
- 認可保育園増で待機児童対策が大きく前進
- 全ての中学校の体育館にエアコン設置
- 「生活保護は国民の権利」のポスターを公共施設に掲示
- 国の制度で、国保税の「子ども均等割」減免が実現
- 児童虐待防止センターの直営化



長友市長に予算要望書を提出する  
党市議員(2022年11月)

こんな時に

## 大軍拡・大增税!?

岸田・自民公明政権と対決します

「敵基地攻撃能力」「軍事費43兆円」「大增税」—岸田首相は、戦後の国のあり方を根底からくつがえそうとしています。

坂内淳は、結党以来100年「反戦平和」をつらぬく日本共産党の一員として、この危険な動きにキッパリ対決します。



## 市民に冷たい! 国保税値上げ

こんな時に、調布市政は国保税を大幅値上げしようとしています。坂内淳は国保税値上げをストップさせます。

## あまりに遅い! 校舎改修

小中学校の改修はこのままでは100年たっても終わりません。避難所にもなる学校校舎、大規模改修を早めさせます。

自民・公明・チャレンジは市長提案に100%賛成。日本共産党の4人は、長友市政の“冷酷面”に待ったをかける議席です。

## プロフィール 1小・調布中卒／反戦平和を貫いて

1961北区生まれ。72年(小学校5年生)に調布市・調布住宅に転入し、第一小、調布中を卒業。その後、府中東高校をへて80年に国立・信州大学地質学部へ入学。

81年に日本共産党に入党、87年から約10年間、書店勤務のかたわら、調布「平和のつどい」の事務局として被爆証言や平和コンサートの企画・運営を担当してきました。

日本共産党勤務のち、2019年調布市議会選挙に初当選。現在、総務委員会、調布飛行場対策等特別委員会、広域交通問題等対策委員会に所属しています。



山添拓 参議院議員  
(調布市在住)

坂内淳さんを  
応援します

とうみ千衛  
元市議会議員

